

## 12月定例教育委員会議事録

- 1 開催日 令和元年12月18日(水)
- 2 会場 大井川庁舎 2階 第2委員会室
- 3 開会 午後3時00分
- 4 出席委員 佐藤美代志教育長  
大石智之委員(職務代理者)  
奥川重子委員  
山竹葉子委員  
出野 勉委員
- 5 会議出席者 岡村敏典教育委員会事務局長  
渡辺晃子こども未来部長  
増田洋一教育総務課長  
近藤和人学校教育課長  
鈴木孝之学校給食課長  
見崎孝之社会教育課長  
杉本弘行文化財課長  
石上睦晃図書課長  
岩ヶ谷佳史保育・幼稚園課長  
  
書記 日下部充教育総務課総務担当主幹
- 6 議事 別紙のとおり

佐藤教育長	<p>【午後 3 時 00 分開会】</p> <p>皆さん、こんにちは。</p> <p>年末の本当にお忙しい中、12 月の定例教育委員会に御出席いただき、ありがとうございます。会に先立ちまして、市議会 11 月定例会での同意を得て、教育委員に任命されました、出野委員に一言御挨拶をいただければと思います。</p>
出野教育委員	<p>新教育委員の出野でございます。よろしくお願いいたします。現職時代、地域の活性化をどのようにするかということをやってきました。子どもたちに自分の地域を自慢してもらえる、言えるような教育が重要だと思いました。また、いじめの問題や学校を取り巻く環境がかなり変化してきているので、きちっと対応していくことが教育委員会に課せられた使命かと思えます。微力ではございますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。</p>
佐藤教育長	<p>ありがとうございました。それでは、12 月の定例教育委員会を只今より始めさせていただきます。本日の議事録署名人は大石委員と山竹委員となりますので、よろしくお願いいたします。また、本日、焼津市振興公社の理事会と重なったため、松永焼津市振興公社常務理事と石川ディスカバリーパーク焼津館長が欠席となります。</p> <p>それでは、議事に入ります。議第 15 号「令和 2 年度教育費当初予算要求主要事業（案）について」説明をお願いします。</p>
岡村事務局長	<p>(事前配付資料により説明)</p> <p>(説明概要)</p> <p>教育委員会事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育総務課 小学校教育環境整備事業費 焼津地区 10 校の机・いすの更新、小学校 2 校（焼津西、黒石）の内装改修費用。中学校教育環境整備事業費 焼津地区 9 校の机・いすの更新費用。小中学校教育 ICT 環境整備事業 今年度、小学校へ設置しましたが、来年度、中学校の普通教室と理科室に電子黒板・実物投影機を設置します。また、リース期間は、今年度設置した小学校は 12 か月分、中学校は年度途中からの 7 か月分を計上しています。公共施設保全計画実施プログラム推進事業費（小学校）公共施設マネジメント保全プログラムの採択工事。大富小屋内運動場床改修、焼津西小ロッカー改修、和田小校舎外壁防水改修等。公共施設保全計画実施プログラム推進事業費（中学校）公共施設マネジメント保全プログラムの採択工事。港中屋内運動場床改修、豊田中校舎屋上及び外壁改修。</li> <li>・学校教育課 教育センター事業 教育力の向上を図るための各校の授業支援、児童生徒の学習支援を行うもの。放課後学習教室の拡充を予定しています。</li> <li>・学校給食課 学校給食調理費（新規拡充採択事業）食器どんぶりの更新(8,900</li> </ul>

	<p>枚分)。学校給食猛暑対策事業費（学校給食配送業務委託）給食配送業務委託（日通）が、令和2年1月より新たな契約となり、令和2年6月より保冷車による配送となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育課 豊田地域交流拠点施設整備事業費 新豊田公民館の建設基本構想策定委託料。</li> <li>・文化財課 花沢地区ビジターセンター整備事業費 花沢地区の歴史、文化、風土を紹介するビジターセンターが来年夏頃完成します。また、完成後の運営費を計上。</li> <li>・図書課 図書館図書資料購入事業 焼津図書館、大井川図書館の図書購入費。（焼津 18,000 千円・大井川 8,500 千円）</li> </ul>
渡辺こども未来部長	<p>こども未来部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導力向上支援事業費（619 千円）乳幼児への質の高い保育の提供を目指し、幼稚園・保育所職員の資質向上を図るための研修費。</li> <li>・事務局統括幼稚園管理費（公立幼稚園保育事業）（61,717 千円）幼児教育・保育の無償化により、新たに公立幼稚園副食費免除対象者の負担分。</li> </ul>
佐藤教育長	<p>事前に委員の皆さんから質問をいただいておりますので、順次、担当の課長の方から回答をお願いします。</p>
増田教育総務課長	<p>まず初めに、出野委員より令和2年度教育費当初予算要求主要事業（案）に関して、1、ハード予算が中心に見えるが、第6次焼津市総合計画との関係はどうか。2、どの事業がどういう位置づけなのか教えてください。との御質問をいただきました。御質問の1、2につきましては、各課からも回答させていただきます。「ハード予算が中心に見える」という点については、令和2年度当初予算要求額集計表（当日配付）を御覧いただくと、どの課の予算も継続事業のソフト事業がほとんどであります。事前配付した資料では、来年度の新規事業や比較的事業費が大きい継続事業を主要事業として計上しておりますので、ハード事業が多い印象を受けられるのだと思います。第6次総合計画との関係についてであります。教育総務課の事業は、「子どもがいきいきと輝きみんなで教育・子育てを支えるまちづくり」という政策の中の3つの施策のうち「学校教育の充実」という施策が該当します。この「学校教育の充実」の「施策の方針」として、「安全・安心な学習しやすい環境を維持・確保をするため、学校の施設・整備の充実を図ります。」としており、それを実現する「基本事業」として、「学びやすい環境づくり」を掲げております。その「学びやすい環境づくり」の具体的な事業として、小学校・中学校教育環境整備事業費では児童生徒用の机・椅子の更新、小中学校教育ICT環境整備事業では中学校の普通教室と理科室への電子黒板、実物投影機の設置、公共施設保全計画実施プログラム推進事業費では緊急度・優先度が高いと判断された改</p>

近藤学校教育課長	<p>修工事を実施するものであります。</p> <p>学校教育課の主要事業である「教育センター事業」の予算要求としては、コーディネーター3名の配置、学習指導員の増員ですので、ソフト面での予算要求となっております。学校教育課が行うこれ以外の事業も、多くはソフト面での事業であります。「教育センター事業」と第6次焼津市総合計画との関係につきましては、「施策」は「学校教育の充実」、「施策の方針」としては、学校力を高め、児童・生徒一人ひとりの生きる力が育つ学校づくりのために、教育センターを活用して、教職経験年数や職務に応じた各種研修会の実施など、教職員の資質向上に向けた支援を行います。事業の位置づけにつきましては、「基本事業」の「基礎学力の定着」の中の「教育センター（学習支援事業、授業支援事業、小学校英語科支援事業）」、「教職員の資質の向上」の中の「教育センター（教師力強化事業）」が、「教育センター事業」の位置づけとなります。</p>
鈴木学校給食課長	<p>第6次総合計画との関係についてであります。学校給食課の事業は、「子どもがいきいきと輝きみんなで教育・子育てを支えるまちづくり」という政策の中の3つの施策のうち「学校教育の充実」という施策が該当します。この「学校教育の充実」の「施策の方針」として、「安全・安心な学習しやすい環境を維持・確保をするため、学校給食施設の充実を図ります。」としており、それを実現する「基本事業」として、「学びやすい環境づくり」を掲げております。その「学びやすい環境づくり」の具体的な事業として、学校給食管理事務費では建物及び建物付属設備、学校給食調理費では調理器具を、緊急度・優先度が高いと判断したものの修繕を実施するものであります。食器どんぶりの更新、各小中学校への給食配送を保冷車で行います。</p>
見崎社会教育課長	<p>社会教育課の事業につきましては、「子どもがいきいきと輝きみんなで教育・子育てを支えるまちづくり」という政策の中の3つの施策のうち「生涯学習の推進」という施策が該当します。この「生涯学習の推進」の「施策の方針」の一つに「学習拠点として生涯学習施設の整備を推進します」としており、それを実現する「基本事業」として、「生涯学習施設の充実」を掲げております。その「生涯学習施設の充実」の具体的な事業として、耐震性に劣る豊田公民館の建替えに伴い、機能の複合化や学習、地域づくりなど地域住民の交流が活発に行われる施設整備するため、豊田地域交流拠点施設整備事業を行うものであります。</p>
杉本文化財課長	<p>文化財課の事業におきます第6次総合計画との関係についてであります。「産業の発展と交流でにぎわうまちづくり」という政策の中の6つの施策のうち「芸術文化と歴史伝統のまちづくり」という施策が該当します。該当する「施策の方針」は、「文化財の価値を把握するとともに、新たに文化財資源を見だし、それぞれの文化財に適した保護及び交流人口の増加に向けた観光資源としての活用や情報発信を推進する。」としており、それを実現する「基本事業」として、「文化財の保護と活用」を掲げております。その「文化財の保護と活用」の具体的な事業の一つとして、国の重要伝統建造物保存地区に選定されて</p>

<p>石上図書課長</p>	<p>いる花沢地区に「ビジターセンター」を整備する事業に取り組んでおります。この施設は、地区の入り口付近にある古民家を修理して活用しようとするもので、地区の歴史や文化、建造物群の紹介をするとともに、この地を訪れる方々をおもてなしする機能を有したものになります。整備は今年度より開始されており、来年の夏に完成する計画であります。</p> <p>図書課の事業は、「子どもがいきいきと輝きみんなで教育・子育てを支えるまちづくり」という政策の中の3つの施策のうち「生涯学習の推進」という施策が該当します。この「生涯学習の推進」の「施策の方針」として、「図書館において、だれもが学習できる環境づくりに取り組みます。」としており、それを実現する「基本事業」として、「生涯学習施設の充実」と「図書館の充実」を掲げております。その「生涯学習施設の充実」と「図書館の充実」の具体的な事業として、読書活動や学習活動、課題解決等に役立つ情報拠点として、また、市民の多様な読書要求に応えるため、起業や子育て支援に関する図書、郷土資料、公民館図書室用図書など、常に新鮮で魅力ある図書を購入し充実を図ろうとするものであります。</p>
<p>岩ヶ谷保育・幼稚園課長</p>	<p>公立幼稚園関係の事業は、「子どもがいきいきと輝きみんなで教育・子育てを支えるまちづくり」という3つの施策のうち「子ども・子育て支援の充実」になります。この「子ども・子育て支援の充実」の「施策の方針」として、保育を必要としている世帯に受け皿を確保し、質の高いサービスを提供すること、また、子育てにおける経済的な負担の軽減策の推進などを図るとしております。主要事業（案）の指導力向上支援事業と公立幼稚園の管理運営経費のうち副食費免除対象者の負担分については、「子ども・子育て支援の充実」の施策の基本事業のうち、「保育者の資質の向上」と「経済的負担の軽減策の推進」に基づき実施するものです。</p>
<p>出野委員</p>	<p>ありがとうございます。事業別がわからなかったので質問させていただいた。P D C A評価もされているので来年度の目玉を打ち出すこともあるのかと思う。地域の活性化に繋がる展開、執行体制をいろいろ考えて行った方がいいのかなという感想です。</p>
<p>増田教育総務課長</p>	<p>次に、ICT教育環境整備事業の整備目標はどこにおいているのかにつきまして、本市では、昨年度2月に「第1期 焼津市教育ICT推進計画(2019～2022)」を策定し、本年度よりこの計画に基づいて、教育ICTの環境整備を図っているところであり、今年度は、小学校の普通教室と理科室に電子黒板と実物投影機を設置しました。来年度は、主要事業にあげてあるように、中学校の普通教室と理科室に電子黒板と実物投影機を設置する予定であります。また、現在、校内無線LANの環境が、クラス全員の端末が一斉にネットワークに接続できる環境になっていないため、令和3年度までに校内無線LAN環境の調査・検討を行うとともに、普通教室で使用する児童・生徒用のパソコンの</p>

活用方法や必要台数を検討する予定であります。そして、計画の最終年度である令和4年度には、すべての教室でネットワークに接続できるような校内無線LANの整備をするとともに、児童・生徒用のパソコンを3クラスに1クラス分程度整備することを目標としており、これは、平成30年4月に、文部科学省が公表した「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画」で示された整備水準を踏まえて設定した目標となっております。ただし、最近、国の補正予算において、校内ネットワーク環境の整備、小中学校で「パソコン1人1台」体制を実現するための教育用端末配備費が盛り込まれるというような話も出ておりますので、これによっては計画の前倒しや見直しが必要になることが予想されます。

次に、公共施設保全計画実施プログラムの推進による施設整備については、長寿命化計画の一環だと思いが、地震、津波、洪水対策等はどこまで反映されているかにつきましては、公共施設の長寿命化やライフサイクルコストの縮減を図ることを目的とし、不要不急な工事を避け、改修を計画的・予防的に行うことにより、劣化の進行、施設性能の低下を抑え、公共施設を安心・安全に利用できる状態を維持するものであります。まず、地震対策としては、昭和56年5月31日以前に建築された小学校、中学校の校舎及び屋内運動場の耐震補強工事をすべて完了しております。津波対策としては、近隣住民の避難も想定し、焼津東小、焼津西小、焼津南小、港小、港中について、校舎屋上への避難階段を設置しております。洪水対策としては、焼津市洪水ハザードマップにより、小学校13校、中学校9校が、指定避難所に位置付けられております。したがって、これらの対策は、既に実施済みであることを前提に、施設の長寿命化を図ろうとするものであり、この実施プログラムにより、新たな機能を追加しようとするものではありません。

次に、奥川委員からは、ICT環境整備事業について、技術家庭科教室や美術室の使用頻度は高いと思われる。特別教室への設置計画についての御質問をいただきました。昨年度2月に策定した「第1期 焼津市教育ICT推進計画(2019～2022)」では、普通教室及び理科室に電子黒板と実物投影機を設置する計画となっており、それ以外の教室への設置は含まれておりません。技術家庭科や美術の授業において、実物投影機で手元の細かい作業を見せたりするなど、効果的に活用できる場面が多いと考えられますが、毎年度、ICTに詳しい教員で構成する「焼津市情報教育推進委員会」において、ICT機器の整備や活用状況の進捗管理を行っておりますので、この委員会を通して、学校現場の意見を集約し、次の計画に反映していきたいと考えております。一方で、少子化の影響により、児童・生徒数が減少傾向にあり、学級数が減少する学校があります。その場合には、不要となった普通教室から特別教室へ電子黒板と実物投影機を移設して活用するという考えられますので、各学校の状況に柔軟に対応していきたいと考えております。

<p>近藤学校教育 課長</p>	<p>奥川委員からは、教科書関係の予算について、学習指導要領の改訂に伴い2020年から小学校が、2021年から中学校が新教科書の使用を開始したり、小学校の英語の授業充実や専科教員を配置したりすることに伴う予算化は、どこで行うのか。教科書採択協議の折にも話題になったが、デジタル教科書の予算化は無いのか。との御質問をいただきました。</p> <p>教科書関係の予算につきましては、「教科書改訂費」として予算要求をしております。その中に、来年度から新教科書を使用する小学校の「教師用教科書及び指導書」と「デジタル教科書」も含まれております。また、来年度から学習指導要領が全面実施されることに伴い、すべての英語・外国語活動にALTを派遣するためには、本年度より3名多くALTが必要となるので、その分についても要求しております。専科教員を配置することにつきましては、県教委で行うことですので、市の予算要求はしておりません。県教委に、専科教員も含めて、教員増を強く要望していきます。</p>
<p>増田教育総務 課長</p>	<p>次に、大石委員からは、今回の予算要求の中にはパソコン教室の整備分も含まれているのでしょうか。また、同計画の中で「校内無線LAN環境の強化」においては、クラス全員の端末が一斉にネットワーク接続できる環境を、令和4年度に設置することになっています。それまでの間でも、タブレットを普通教室に持ち込み、ICTを積極的に取り入れた学習すすめていただくことを期待しています。現在の小中学校における無線LAN環境は、例えば普通教室で、何台のタブレットを同時使用できる能力があるのでしょうか。との御質問をいただきました。主要事業として挙げた「小中学校教育ICT環境整備事業」の中には、パソコン教室の整備分は含まれておりません。パソコン教室のパソコンの更新については、計画的に継続して整備していくものと整理しておりますので、来年度は、パソコンの更新時期を迎えた小学校9校分について、更新する予定であり、別途事務局統括小学校教育振興費の中で、予算要求しております。現在の無線LANは、平成22年に整備したもので、無線機器1台に対しての最大接続数は、カタログ上256台となっております。もともと1台の無線機器で、3クラスをカバーできる想定で廊下に設置しておりますが、学校現場からは「接続が不安定で、接続ができないことがある。」といった声もあります。国が言っている無線LAN環境整備を令和2年度中に全教室で、接続できる体制を考えて行かなければならないと考えています。</p> <p>次に、山竹委員からは、「教育環境整備事業費」と「公共施設保全計画実施プログラム推進事業費」の区別について、教えてください。との御質問をいただきました。「教育環境整備事業費」は、教育委員会事務局が平成29年11月に策定した「第2期 学び舎にここ元気計画」に基づき、児童・生徒が日々生活し、学習する学校施設及び設備の改修等を計画的に行っていくための事業費であります。具体的には、児童・生徒等の机・椅子の更新、教室内のロッカーの改修、校舎内装改修、トイレの洋式化などの事業になります。一方、「公</p>

	<p>共施設保全計画実施プログラム推進事業費」は、市が平成 26 年 3 月に策定した「公共施設マネジメント基本計画」に基づき、全庁的に計画的な施設の保全を行い、長寿命化やライフサイクルコストの削減を図るための事業費になります。この「公共施設保全計画実施プログラム推進事業費」については、財政課において、市の財政状況を踏まえて、実施可能な工事の予算枠を決定し、資産経営課を中心に、各施設の所管部局からの要望、公共施設実態調査、施設所管部局とのヒアリングなどを通じて、総合的に改修工事等の優先度を判断し、採択事業を決定します。この採択事業について、各施設所管課が「公共施設保全計画実施プログラム推進事業費」として、予算計上する仕組みになっています。</p>
佐藤教育長	<p>ありがとうございました。議事内容の説明と事前にあった質問についての回答が終わりました。いかがでしょうか。</p>
奥川委員	<p>プログラミングの授業でタブレットが必要になる。学校によって、タブレットの台数に差があると聞いているので、積極的にタブレットの導入をお願いしたいなと思います。</p>
増田教育総務課長	<p>国の補正予算で来年度までに校内LANの整備、1人1台のパソコンを令和5年度までの計画で、国庫補助制度になります。今後、条件も示されると思うが、市の負担も相当なものになります。焼津市で児童・生徒に1人1台となると11,000台のパソコンが必要になるので、対応について財政当局ともいろいろ協議して行かなければと思っています。</p>
佐藤教育長	<p>教育に掛けるお金が増えている。焼津市はがんばってくれていますが、まだまだやらなければならないという思いです。</p>
大石委員	<p>ICT環境は、1年経つと変わっている世の中で、早く対応して更新して行かないとついていけない世の中だと思う。授業で使いたいときに使える環境が必要かなと思います。ただ、1人1台配付する必要はないかなと個人的には思う。使う授業と使わない授業を組み合わせれば、1人1台なくても使い廻しをすれば出来るのではないかと思う。予算が限られているのであれば、そういうやり方も考えたらどうかなと今思いました。</p>
増田教育総務課長	<p>パソコン整備をするには必要台数を精査する必要があります。国庫補助制度の中身をらみながら検討することになります。市財政としては、補助を活用した整備をしたいので、具体的に示された中で検討する形になるのかなと思います。</p>
山竹委員	<p>優先的にまずは、「公共施設保全計画実施プログラム推進事業費」で、残り</p>

	<p>のものは「教育環境整備事業費」の方でという感じなんですか。</p>
増田教育総務課長	<p>「公共施設保全計画実施プログラム推進事業費」は緊急性があるものなので、採択されれば一定の枠の中で対応できる。そこから外れたものは、所管課の別予算の中で対応するものです。「教育環境整備事業費」は修繕とは別に、机・椅子とか対応するものが決まっています。それ以外の修繕は、別の修繕費として要求し、財政の査定を受ける仕組みになっています。</p>
出野委員	<p>パソコン整備の現状を伺いたい。</p>
増田教育総務課長	<p>パソコン教室以外に普通教室で使えるパソコンを8人から9人に1台になっています。</p>
佐藤教育長	<p>よろしいですか。          それでは、議第15号「令和2年度教育費当初予算要求主要事業（案）について」皆様の御承認をいただけますでしょうか。</p>
委員全員	<p>（異議なし）</p>
佐藤教育長	<p>ありがとうございました。承認といたします。          次に報告事項に移ります。報告事項の1番「令和元年11月市議会定例会一般質問について」説明をお願いします。</p>
岡村事務局長	<p>（事前配付資料、当日配付資料により説明）          （説明要旨）          ・深田議員「地球温暖化を防ぐために廃プラ対策の促進を」の中で、「東京海洋大学の東海先生の公開講座を各公民館や小中学校で学習できないか」。答弁としては、小中学校では社会科、理科、家庭科で環境問題を学んでいる。特に、小学校は6年の理科で廃プラが生物に与える影響を学んでいる。中学校（参加者）では「やいづ少年の船」の船長講話で海洋汚染について学んでいる。また、公民館では現在も環境教育講座等を開催しているが、引き続き地域住民の環境意識の高揚を図っていく。というものです。          ・石原議員「外国人の子どもの教育」の中で、①「多文化共生の側面で、教育現場においてのあるべき姿をどう考えるか」②「現状と課題」③「外国人支援員は具体的にどのような支援をしているか」。答弁としては、①学年に応じた知識や学力を身につけ、グローバルな焼津市民として育ててくれることを願っている。②外国人が多く在籍する学校で多文化共生に向けた取組を行っている。課題は、この取組をいかに市内各校へ広めていくかということである。          ③ 支援員の資格、スキルによって3グループに分かれ、外国人児童生徒の日</p>

<p>渡辺こども未来部長</p>	<p>本語習得状況に合わせ支援している。また、年6回の研修会で更なる資質向上に努めている。というものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安竹議員「通学路の危険箇所の情報収集はどのように行われているか」。</li> </ul> <p>答弁としては、教員による点検や保護者、地域住民からの情報提供により、通学路の危険箇所を把握している。更に、毎年「交通安全リーダー（6年生）と語る会」を開催し、これに、保護者や見守り隊も参加し、共有した危険箇所を道路課主催の「通学路対策推進会議」に報告している。というものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村松議員「学校プールの利用状況と今後の活用」の中で、「管理運営状況」「年間維持管理経費」「水泳の授業数」「水泳授業の必要性の認識」「今後の改修・改築計画」「今後の方向性」等。</li> </ul> <p>答弁としては、小学校は当番の教員、中学校は体育主任が、朝始業前に、プール周りの清掃や消毒薬投入、塩素濃度の測定等を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校1校平均で約30日プールを稼働しており、修繕費、水質検査、清掃費、薬剤などの消耗品、水道料など合計2,219万円、1校平均約100万円掛かっている。</li> <li>・体育授業時数約100時間のうち、10時間前後が水泳の授業。</li> <li>・子どもの命を水の事故から守るために必要であり、海のまち焼津の子どもたちにとって、大事な教育活動であると認識している。</li> <li>・現在、修繕しながらプール機能を維持しているところであり、全面的な改修。</li> <li>・改築は考えていない。また、今すぐ改築しなければならない状況ではないが、今後の大きな課題と認識している。修繕を継続しながら、効率よく教育効果のあがるプールのあり方を検討していく。というものです。</li> <li>・河合議員「公立幼稚園の現状と今後のあり方についてどうか。」 これまでも公立幼稚園の存続、認定こども園化の検討、3年保育の導入、預かり保育の実施等の要望をいただいている。園児数が少なく集団教育の提供が難しく、就学前の集団教育の場を提供している。学校教育法に基づく幼稚園設置基準における1学級の園児数は原則35人以下と定めがあるが、本市では、13人程度以上の学級が集団教育として望ましいのではないかと考えている。預かり保育事業と3年保育の実施については、幼稚園教諭の確保が困難であり、園児数も大幅に減少していることなどから、現時点では考えていない。今後の公立幼稚園のあり方について、関係機関、関係部局と調整し方針をまとめてきた。今後の「公立幼稚園のあり方」として、「公立幼稚園の果たす役割」と「幼稚園の再編」について方針をまとめてきた。この方針に基づき、関係者と具体的な調整を進めて行く。</li> <li>・太田議員「幼児教育・保育の無償化の経過及び課題についてどうか。」 幼児教育・保育の無償化の対象施設となるためには、子ども・子育て支援法の規定に基づき、事業者は市町村長に対し施設等確認申請を行う必要があり、この確認申請を行った施設で対象外となった施設はない。10月からの幼児教育・保育の無償化により、公立・私立の幼稚園に通う全ての子どもたちの保育料の格</li> </ul>
------------------	---

	<p>差はなくなった。私立幼稚園や認可外保育施設の保育料の引き上げについて、合理的な理由もなく引き上げを行った施設はなかったと県から回答をいただいている。公立幼稚園の3年保育と認定こども園化については、幼稚園教諭の確保が困難であること、大幅な園児数の減少などから、現時点では考えていない。</p>
佐藤教育長	<p>ありがとうございました。  それでは、御意見・御質問等がありましたら、お願いします。</p>
奥川委員	<p>無償化に伴う影響の数値がわかれば教えていただきたい。</p>
岩ヶ谷保育・幼稚園課長	<p>令和2年度の入園希望者及び在園児数は、大富幼稚園が新規22人、在園児数は42人、東益津幼稚園が新規0人、在園児数は3人、さつき幼稚園が新規9人、在園児数は22人、静浜幼稚園が新規22人、在園児数は66人、静浜幼稚園下藤分園が新規7人、在園児数は28人、大井川西幼稚園が新規13人、在園児数は62人、大井川南幼稚園が新規8人、在園児数は37人、7園全体で園児が260人の予定で、今年より43人減る計算になります。</p>
奥川委員	<p>市でも対策を立ててくださっているので、その結果も併せて今後、委員会でも注目して行かなければいけない点と考えます。</p>
渡辺こども未来部長	<p>今後、在園児数の動向に変化があった時に報告をさせていただき、こども未来部で方針等を考えた時に、定例教育委員会に議案として上げさせていただきます。</p>
大石委員	<p>村松議員が言いたいことは、プールが1校に1つなくてもいいのではないかなということだと思いますが、今後そういうことになっていくのかなという気がします。これだけの費用をかけることは効率が悪いし、学校以外のプールを活用、どこかの学校に集約して通うとかすることで費用が抑えられるのかなと考えました。公共施設マネジメントの中でやって行く時期に来たのかなと今感じました。</p>
岡村事務局長	<p>やり方としては、どこかの学校に1つプール作って通う、また、海老名市のように、市で温水プールを4つ作って各学校から通うという方式も考えられると思う。平成26年に海老名市に視察に行ったときの職員からのアドバイスとして、移動時間が掛からない学校からは好評で、移動時間が掛かる学校からは不評である。小学校は良いが、中学校はカリキュラムの変更が難しく、1・2年生の内の1学年しかプールをやっていない状況ということを知っている。やり方はいろいろあると思いますが、その辺も含めてあり方を検討して行かなければ</p>

<p>佐藤教育長</p>	<p>ればならないと思います。</p> <p>お金の問題だけで言えばどこかに集約してやるのがいいかなという気がするが、水泳指導、教育効果を考えながら費用対効果を考慮して、焼津市なりの経費節減を図って行きたいなという感じがしています。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、次の報告事項に移ります。2番、「いじめ問題への対応」、3番「最近の小中学校の状況について」一括して、学校教育課長から説明をお願いします。</p> <p>(当日配付資料により説明)</p> <p>(説明要旨)</p>
<p>近藤学校教育課長</p>	<p>報告事項3「いじめ問題への対応」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校での新たないじめ問題の認知件数は11件であった。適切な対応をして、一定の解消、解消に向けて取組中となっている。いじめ重大事態の9番については、適応指導教室にほぼ毎日通級している。今後も丁寧に対応していく。中学校での新たないじめ問題の認知件数は12件であった。適切な対応をして、一定の解消、解消に向けて取組中となっている。いじめ重大事態については、大きな変化なし。今後も丁寧に対応していく。</li> </ul> <p>報告事項4「最近の小中学校の状況について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校は、小学生60人(昨年度41人)、中学生132人(昨年度85人)となっている。適応指導教室へ通う子どもたちの人数は増えている。焼津チャレンジ22人、大井川チャレンジ15人、計37人。昨年度1年間で35人であったので、既に昨年度の人数を超えた。学校復帰に向けた働きかけを継続していく。各学校で、本年度の不登校の傾向を分析し、必要な支援を考え、未然防止・早期発見・チーム支援等、これまでの取組を見直して対応していく。</li> <li>・問題行動は、小学校13件(昨年度4件)、中学校18件(昨年度13件)であった。本年度、焼津市では家出が5件ある。SNSで出会った人に会いに行く、親子喧嘩や親からの暴力(虐待)によって家を飛び出したケースなど、原因は様々である。子どもにとって学校が頼る場所となっていたため発見に至ったケースもある。学校外でのトラブルのため、学校で対応するには難しい場合が多いが、保護者との連携を密にしながら対応していく。</li> <li>・交通事故は、小学校3件(昨年度2件)、中学校0件(昨年度1件)であった。小学校の2件は、自転車で交差点を右折したときに、直進してきた車やバイクと正面衝突したもの。安全確認を確実に行うように、指導を徹底していく。</li> <li>・不審者は2件(昨年度6件)あった。令和2年1月16日(木)に焼津市役所会議室棟で「子どもの見守り強化のための講座」が開催される。静岡県くらし・環境部くらし交通安全課は出前講座として実施するもの。各学校から3人程度の見守り隊の方に参加していただく予定。</li> </ul>

出野委員	<p>・年末の授業最終日は、小学校が12月20日（金）に7校、23日（月）6校と焼津中学校、24日（火）焼津中学校以外の8中学校で、授業開始日は1月6日（月）に小学校8校と中学校全校。7日（火）に小学校5校となっている。</p> <p>不登校の原因としてはいじめとかですか。</p>
近藤学校教育課長	<p>小学校で一番多いのが家庭に係る状況で39件です。中学校は、本人が不安を覚え登校できないが57件、次に、家庭に係る状況ということになります。それぞれ、いろいろな問題を抱え学校に來れなくなっているのので、分析をしながら対策を進めているところです。</p>
佐藤教育長	<p>よろしいでしょうか。それでは、報告事項の4番、「令和2年度学校給食費の額について」説明をお願いします。</p> <p>（事前配付資料により説明） （説明要旨）</p>
鈴木学校給食課長	<p>・令和2年度の学校給食費の額は、令和元年度と同額で当初予算要求をしている。また、令和元年10月に消費税が改正され、食品類の軽減税率適用を受けてはいるが、今後の食材費への影響などを見極めたうえで、令和2年度は焼津市学校給食センター運営委員会等で意見を伺いながら給食費の額について検討をしていきたい。</p> <p>・据え置きは、平成26年度に値上げしたこと、主食・牛乳・その他食材の価格が落ち着いていることから判断した。</p>
佐藤教育長	<p>説明が終わりましたけれども、この件についてはどうでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。それでは、報告事項はこれで閉じさせていただきます。その他の1番、「令和2年焼津市はたちの集い」開催について、説明をお願いします。</p> <p>（事前配付資料により説明） （説明要旨）</p>
見崎社会教育課長	<p>委員の皆様には、御案内通知させていただきました。</p> <p>令和2年1月12日（日）に、「令和2年焼津市はたちの集い」を開催する。焼津、大井川会場とも1回の開催。教育委員席はステージ上になる。</p>
佐藤教育長	<p>この件についてはどうでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。それでは、次に、その他の2番、令和元年度焼津市立図書館講演会「高島那生の絵本の話」開催について、説明をお願いします。</p>

<p>石上図書課長</p>	<p>(事前配付資料により説明) (説明要旨) 絵本作家高島那生氏をお招きし、「高島那生の絵本の話」と題して講演会を開催する。12月22日(日)会場は、大井川公民館大会議室で、前方にシートを敷き座って見ていただけるスペースを設けるので、小さなお子様も是非来場していただきたい。</p>
<p>佐藤教育長</p>	<p>説明が終わりましたがけれども、この件についてはどうでしょうか。 よろしいでしょうか。それでは、次に、その他の3番・情報誌「DISCOVERY No.94」の発行について、説明をお願いします。</p>
<p>日下部教育総務課主幹</p>	<p>(当日配付資料により説明) (代理説明要旨) 情報誌「DISCOVERY No.98」を発行した。光をテーマにした「遊べるイルミネーション まっくら遊園地」を開催する。「冬の特別展」を2月24日まで、「春の特別展」を3月4日から開催する。</p>
<p>佐藤教育長</p>	<p>説明が終わりました。御意見・御質問ありますでしょうか。</p>
<p>佐藤教育長</p>	<p>それでは、以上で本日の議事は全て終了しました。全体を通して、何かありましたら、お願いします。 よろしいですか。それでは、次回は、来年1月16日木曜日午後3時からということで、この第2委員会室で行いますのでよろしくをお願いします。 それでは以上をもちまして、12月定例教育委員会を閉会いたします。 お疲れ様でした。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;"><b>【午後4時25分閉会】</b></p>